

# フォト & ムービーコピー機

## RE-KMCB-02

### クイック・マニュアル

(第3版)

<http://www.reudo.co.jp/develop/mcbbox/>

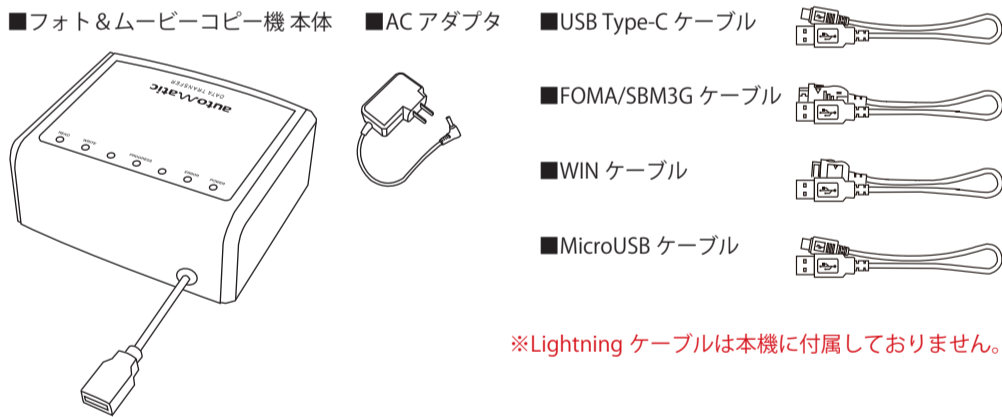
### REUDO®

リュウド株式会社

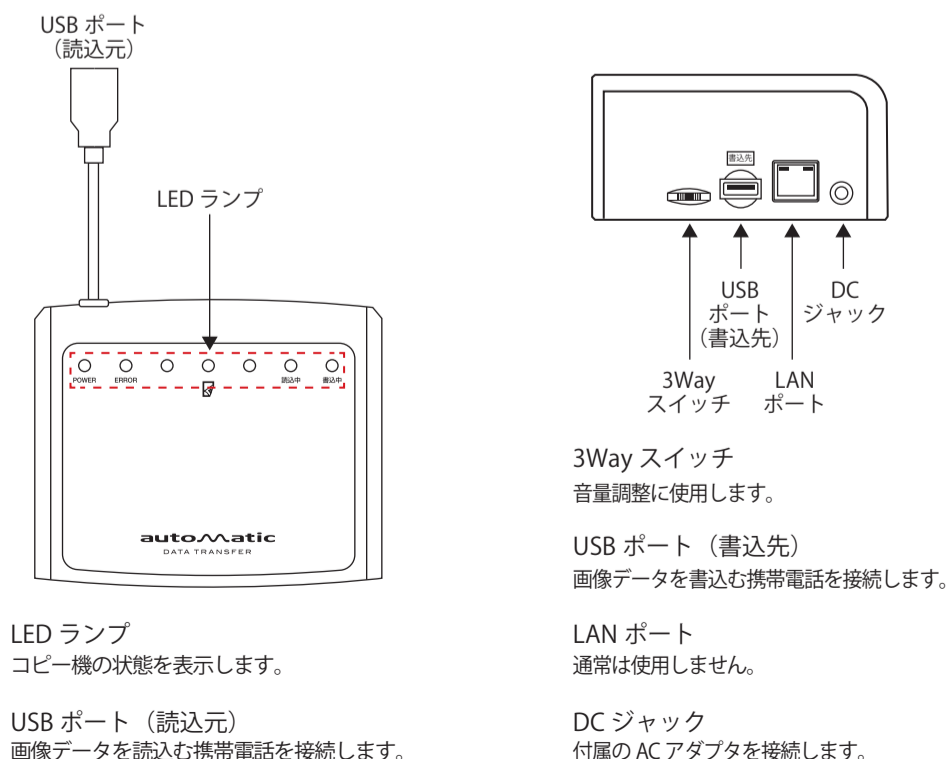
(1)

#### 1. 同梱物一覧

本製品には下記が同梱されています。



#### 2. 各部名称



(2)

#### 3. コピー手順の概要

- 本機は「読込元」携帯電話の写真や動画データを「書込先」携帯電話へコピーします。
- 「読込元」携帯電話は、フィーチャーフォン、iPhone、Androidが対象、「書込先」携帯電話は iPhone、Androidが対象です。(フィーチャーフォンへの書込みは非対応)
- Androidは、本体メモリー内のデータのみ読み書きできます。(メモリーカードは非対象)
- 書込みは「データの追加」となります。
- 操作は、音声案内とLED表示に従って実行してください。
- 書込先携帯電話の機能・制限により、一部の項目がコピーされない、または表示・再生されない場合があります。
- コピーの対象は、JPEG画像、MOVムービー(.mov)、MP4ムービー(.amc/.mp4)、MPEGムービー、3GPP/3GPP2ムービー(.3gp/.3g2)です。
- 1ファイルのサイズが64Mバイト以上のものはコピーされません。
- コピーするデータ量と機種によっては、非常に時間が掛かります。

データのコピーは以下の手順で行います。

1. 付属 AC アダプタをコンセントへ接続し、AC アダプタの DC プラグを本機の DC ジャックへ差し込み電源を入れ、「利用可能状態」になるまで待つ (約 20 秒)
  2. 事前準備が必要な機種は、準備操作を行う (次項「4. 携帯電話の機種毎に必要な事前準備とコピー中の主な操作」参照)
  3. 「読込元」および「書込先」の携帯電話を本機にケーブル接続する
  4. 2台の携帯電話が接続されたことを認識すると、自動的にデータのコピーが開始される (機種やデータ量により非常に時間が掛かる場合もあります)  
機種によってはコピー中に携帯電話の操作が必要な場合があるので、本機の音声案内や携帯電話画面の案内に合わせて操作を行う
  5. コピーが完了したら「読込元」および「書込先」の携帯電話を取り外す
- ※連続して使用する場合は、「読込元」および「書込先」の携帯電話を本機から取り外して、再度「2」へ戻って上記手順を実行してください。

#### 4. 携帯電話の機種毎に必要な事前準備とコピー中の主な操作

##### ◆ docomo/SoftBank のフィーチャーフォン

本体メモリーに保存されているデータをコピーする場合の事前準備

- ・待受画面の状態では本機へ接続してください。
- ・本機へ接続時のUSBモード設定は、「通信モード」「データ通信モード」「データ転送モード」などを選択してください。(メモリーカードリーダーのモードにしますとメモリーカードに保存されているデータがコピーされます。)
- ・コピー中に認証操作が必要です。本機の音声案内および携帯電話の画面に従って、暗証番号と認証パスワード「0000」(固定値)を携帯電話に入力してください。「暗証番号」は、ユーザーが電話機に設定している下記の番号です。  
**docomo: 端末暗証番号、SoftBank: 操作用暗証番号**
- ・SoftBankの機種は、SIMカード(解約済でも可)が挿入されている必要があります。本機へ接続する前にSIMカードを挿入してください。
- ・SoftBank 804Nは、本機へ接続する前に、操作用暗証番号を初期値の「9999」に設定してください。

メモリーカードに保存されているデータをコピーする場合の事前準備

- ・USBモード設定を、メモリーカードリーダーのモードにして下さい。

##### ◆ au フィーチャーフォン

本体メモリーに保存されているデータをコピーする場合の事前準備

- ・本機へ接続する前に、ロックナンバー(暗証番号)を初期値の「1234」に設定してください。
- ・画面ロックの機能をオフにして、待受画面の状態では本機へ接続してください。
- ・本機へ接続時のUSBモード設定は、「通信モード」「データ通信モード」「データ転送モード」などを選択してください。(メモリーカードリーダーのモードにしますとメモリーカードに保存されているデータがコピーされます。)

メモリーカードに保存されているデータをコピーする場合の事前準備

- ・USBモード設定を、メモリーカードリーダーのモードにして下さい。

##### ◆ iPhone

- ・ロックを解除してホーム画面の表示した状態で接続して下さい。
- ・コピー中に「このコンピュータを信頼しますか?」というダイアログが画面に表示されますので、本機の音声案内に従って、[信頼]ボタンを押して下さい。

##### ◆ Android

- ・本機へ接続する前にUSBデバッグをオンにしてください。手順は以下のとおりです。  
Android 4.0/4.1: [設定] → [開発者オプション]をオンにし、「USBデバッグ」をオン。  
Android 4.2以降: [設定] → [端末情報]で「ビルド番号」を7回タップして開発者オプションを有効にした後、[設定] → [開発者オプション]をオンにし、「USBデバッグ」をオン。
- ・コピー中に「USBデバッグを許可しますか?」というダイアログが画面に表示された場合、本機の音声案内に従って、[OK]ボタンを押して下さい。
- ・SoftBankの一部機種は、SIMカード(解約済でも可)が挿入されている必要があります。本機へ接続する前にSIMカードを挿入してください。
- ・コピーの終了後はUSBデバッグをOFFに戻して下さい。

(4)

(裏面へつづく)

## 5. コピー手順

1. 本機の電源が入っていない場合は、AC アダプタを接続して電源を入れ、「利用可能状態」になるまで 20 秒ほど待ちます。

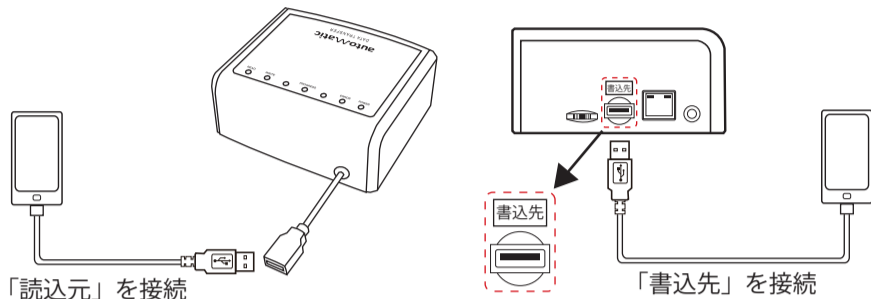


すでに電源が入り LED 表示が利用可能状態になっていれば、電源の入れ直しを行う必要はありません。

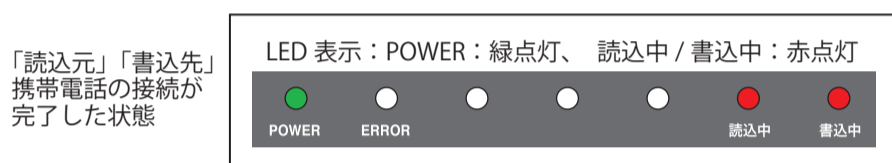
※注意：携帯電話と本機を接続した状態で本機の電源を投入しないでください。

2. 「読込元」と「書込先」の携帯電話を、適合するケーブルで本機の指定された USB ポートへ接続してください。

※注意：前項「4. 携帯電話の機種毎に必要な事前準備とコピー中の主な操作」に従い、必要な準備をしてから接続してください。



「読込元」携帯電話が接続されたことを認識すると [読込中] の LED、「書込先」携帯電話が接続されたことを認識すると [書込中] の LED が、「点滅」から「点灯」へ変わります。



3. 携帯電話を接続すれば、自動でデータのコピーが始まります。コピーには、携帯電話の機種やデータ量などにより、相応の時間がかかります。



(5)

コピー中に、携帯電話の操作が必要になる場合があります。

◆「読込元」携帯電話で操作が必要な場合

docomo、SoftBank のフィーチャーフォンは、読込中に携帯電話の操作が必要です。携帯電話の画面に表示に従い、暗証番号と認証パスワードを入力してください。

暗証番号：ユーザーが携帯電話に設定している暗証番号です。  
docomo：端末暗証番号、SoftBank：操作作用暗証番号  
認証パスワード：常に「0000」（ゼロ 4 回）です。  
(ユーザーの設定とは無関係に、あらかじめ本機に設定された数字です)

「データ書込みの場合、元データが削除されます」といった警告が表示された場合は、「はい」「続ける」などを選択して、操作を継続してください。本機は、「読込元」携帯電話へのデータ書込みを行わないので、通常はデータが削除されることはありません。

iPhone では、「このコンピュータを信頼しますか？」というダイアログが画面に表示されますので、音声案内に従って、[信頼] ボタンを押す必要があります。

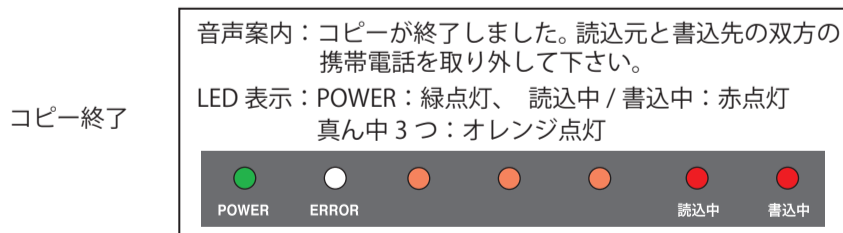
Android 機種では、「USB デバッグを許可しますか？」というダイアログが画面に表示されますので、音声案内に従って、[OK] ボタンを押す必要があります。

◆「書込先」携帯電話で操作が必要な場合

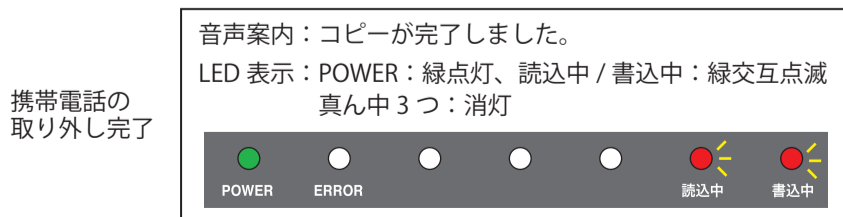
iPhone では、「このコンピュータを信頼しますか？」というダイアログが画面に表示されますので、音声案内に従って、[信頼] ボタンを押す必要があります。

Android 機種では、「USB デバッグを許可しますか？」というダイアログが画面に表示されますので、音声案内に従って、[OK] ボタンを押す必要があります。

4. コピー処理が終了すると 3 つのオレンジ LED の点滅が止まり、音声案内が流れます。



5. 「読込元」「書込先」双方の携帯電話を取り外し、コピー操作を完了します。音声案内が流れた後、「利用可能状態」(手順 1) に戻ります。

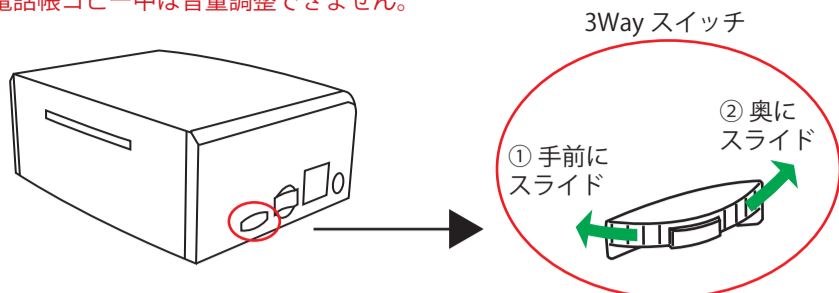


「書込先」が iPhone の場合、コピーが終了すると iPhone は自動的に再起動します。もし再起動後に、コピーした写真が写真アプリで表示されない場合は、もう一度再起動して下さい。

(6)

## 6. 音声案内の音量調整

※電話帳コピー中は音量調整できません。



音量は 3 段階＋サイレントで調整できます。

- ①手前にスライド (2 秒間)：ピンポンと鳴る音が 1 段階小さくなります。
- ②奥にスライド (2 秒間)：ピンポンと鳴る音が 1 段階大きくなります。音量最小から 1 段階小さくすると、サイレント (無音) になります。

※注意：本機は、音声案内に合わせた操作が必要です。サイレントに設定した場合、手順を確認することができません。

## 7. 困ったときは

下記の症状が発生した場合は、「読込元」と「書込先」両方の携帯電話を本機から取り外し、正しい状態に設定し直してから、再度本機へ接続してください。

### ◆携帯電話を接続して 10 秒以上待ってもコピーが始まらない

- ・本マニュアルの「4. 携帯電話の機種毎に必要な事前準備とコピー中の主な操作」に従って、正しく設定されているか確認してください。
- ・携帯電話を接続し直して下さい。(本機 USB ポート側、携帯電話側の両方)
- ・携帯電話を取り外してから、本機の電源を入れ直して下さい。

### ◆コピー中にエラーになる

- ・携帯電話が待受画面になっているか確認してください。(携帯電話は待受画面状態で本機に接続してください)
- ・本マニュアルの「4. 携帯電話の機種毎に必要な事前準備とコピー中の主な操作」に従って、正しく設定されているか確認してください。
- ・コピー中に本機の音声案内に従って正しく操作しているか確認してください。

### ◆iPhone にコピーした画像が写真アプリで表示されない

- ・しばらく待っても表示されない場合は、iPhone を再起動し、さらにしばらくおいてから写真アプリを開いてみて下さい。

(7)

## 保証書

本書は本製品について、「保証規定」の内容により下記保証期間内に故障が発生した場合に無償修理させて頂くことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した時には下記の販売元へ送付してください。

商品名 **フォト & ムービー コピー機：RE-KMCB-02**

保証期間 **ご購入日より 1 年間**

ご購入日 **年 月 日**

販売元 **REUDO** リュウド株式会社  
〒942-1527 新潟県十日町市太平 187  
TEL: 025-595-6760 FAX: 025-595-6761

●保証を受けるには本保証書の添付が必要です。

## 保証規定

1. 本保証書による保証対象は上記「商品名」欄に記載されている商品のみとさせていただきます。
2. 保証期間中に取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には無償修理または良品交換させていただきます。
3. 保証期間中でも次のような場合には原則として有償とさせていただきます。
  - イ) 誤ったご使用による故障または損傷。
  - ロ) 落下や衝撃による故障または損傷。
  - ハ) 改造、不当な修理またはご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
  - ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災及び公害、異常電圧、指定外の使用電源 (電圧、周波数) などによる故障または損傷。
  - ホ) 本保証書のご提示がない場合。
  - ヘ) 接続している他の機器、その他外部要因に起因して本製品に故障あるいは損傷を生じた場合。
4. 保証の範囲は、本製品の修理、交換または同等商品との代替交換とさせていただきます。
5. 本製品の故障により生じた逸失利益やデータ等の損失は保証の対象外とさせていただきます。
6. 本保証は本製品の日本国内でのご利用に限り有効です。

(8)